

第19期末（2023年8月31日）	
基準価額	29,732 円
純資産総額	19,918 百万円
第19期	
騰落率	17.1%
分配金（税込）合計	0 円

（注1）基準価額は1万口当たりで表示しています。
（注2）純資産総額の単位未満は切り捨て表示しています。
（注3）騰落率は小数点以下第2位を四捨五入しております。

ありがとうファンド

（愛称：『ファンドの宝石箱』）
追加型投信/内外/資産複合

交付運用報告書

第19期（決算日 2023年8月31日）

作成対象期間：2022年9月1日～2023年8月31日

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、ありがとう投信株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードすることができます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、右記お問合せ先までお問い合わせください。

【運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法】
右記ホームページにアクセス頂き、「ありがとうファンド」－「運用状況・レポート」－「運用報告書」とお進みください。

●受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、皆様の「ありがとうファンド」は、2023年8月31日に第19期の決算を行いました。第19期も当ファンドは、長期国際分散投資で世界経済及び企業の成長を享受すべく投資先を厳選して運用を行って参りました。

ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。



ありがとう投信
Arigato Asset Management inc.

東京都千代田区内神田 2-15-9 The Kanda 282
ホームページ <https://www.39asset.co.jp>

◆お問合せ先

ありがとう投信株式会社

TEL. 0800-888-3900（フリーコール）

受付時間：8:30～17:30（土日祝日を除く）

お客様へのメッセージ

長谷 俊介（代表取締役社長）



皆さまのありがとうファンドは8月末に第19期決算を行いました。地政学リスクや景気後退リスクに左右される不透明なマーケット環境の中、今期も無事に決算を迎えることが出来ました。これもひとえに皆さまのご支援の賜物であると感謝しております。本当にありがとうございます。

今期は欧米各国でインフレ抑制のための利上げが継続する中、金利動向や景気後退リスクに株式市場や為替相場が大きく左右される展開になりました。為替相場は金利差拡大から1ドル140円台後半まで円安が進みました。また株式市場では、金利動向に左右されて上下しながらも、利上げのピークアウトと今後の利下げ期待から特に生成AI関連の半導体銘柄などを中心に大きく上昇する動きも見られました。そのような中で皆さまのありがとうファンドは年間で+17.1%の上昇となりました。

今後のマーケットも、欧米各国のインフレと金利動向、景気後退リスクに引き続き株式市場や為替相場は左右される展開になりそうですが、弊社はこれからも短期的な市場変動に惑わされることなく、世界経済の成長及び企業の利益成長の恩恵を享受すべく長期・国際分散・厳選投資で資産運用の王道を歩んで参ります。

真木 喬敏（ファンドマネージャー）



当期も前期に引き続き[米国金融政策の動向](#)に一喜一憂する相場展開の1年になりました。[シリコンバレーバンク破綻](#)など米国の急速な利上げの副作用などもみられましたが、当局の迅速な対応の結果、足元では落ち着きを取り戻しております。一方、期中盤からは米国の金融政策動向以外のテーマもちらほら見かけるようになってきました。例えば[生成AIブーム](#)により、米国大手テクノロジー企業数社の株価が急激に上昇しました。また、受益者の皆様に身近な日本株式市場では、東京証券取引所のPBR1倍割れ改善の要請による市場全体の底上げ期待や、コロナ禍あとの安いニッポンで[インバウンド需要増](#)による国内経済の活性化期待などもありました。長期投資を前提としている当ファンドでは、これらのような短期的なお祭り相場についていけないこともあります。良い時も悪い時も平常心で共に長期投資にお付き合いいただけますと幸いです。



**REFINITIV LIPPER
FUND AWARDS**

2022 WINNER
JAPAN

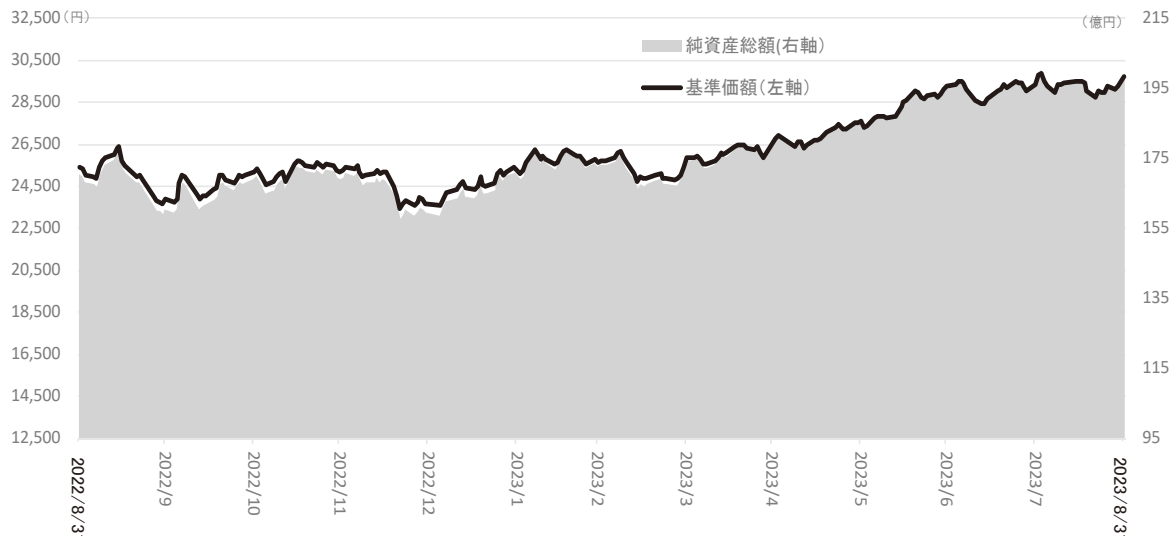
「リフィニティブ・リッパー・ファンド・
アワード・ジャパン 2022」
最優秀ファンド賞を初受賞しました！

「リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2022」の投資信託部門で、最優秀ファンド賞（評価期間：3年 分類：ミックスアセット 日本円 フレキシブル型）を初受賞しました。

運用経過の説明

○期中の基準価額等の推移

(2022年9月1日～2023年8月31日)



期 首	期 末	既払分配金	騰落率
25,394 円	29,732 円	0 円	17.1%

(注1) 当ファンドは、主に国内外の株式等に投資する投資信託証券に分散投資していますが、比較できる適切な指数が存在しないため、ベンチマークを設けておらず、参考指数也没有ありません。

(注2) 分配を行っておりませんので分配金再投資基準価額は表示していません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期は全ての投資先ファンドが当ファンドの基準価額上昇要因となりました。特に期中平均組入比率の高いアライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ、アバディーン・エマージング・マーケット・スモークカンパニーズ、アライアンス・グローバル・エクイティ・グロース、アライアンス・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクトが市場平均をアウトパフォームし、当ファンドの基準価額上昇の主要な要因となりました。また金ETFについては、株式を中心とする投資先ファンドに比べるとやや見劣りするパフォーマンスでしたが、世界株式市場の市場平均をアウトパフォームし、上昇要因となりました。為替については、対米ドル、ユーロの両通貨に対して円安が進行し、当ファンドの基準価額上昇を後押しするかたちになりました。

○1 万口当たりの費用明細

(2022 年 9 月 1 日～2023 年 8 月 31 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	253 円	0.964%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は 26,284 円です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	(172)	(0.654)	委託した資金の運用の対価
(a) 信託報酬 (販売会社)	(56)	(0.212)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(a) 信託報酬 (受託会社)	(26)	(0.098)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.002	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(b) 売買委託手数料 (投資信託受益証券)	(1)	(0.002)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用	2	0.008	(c) その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(c) その他費用 (監査費用)	(2)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(c) その他費用 (その他)	(0)	(0.002)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・移転等に要する費用及び金銭信託に係る手数料
合計	256	0.974	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

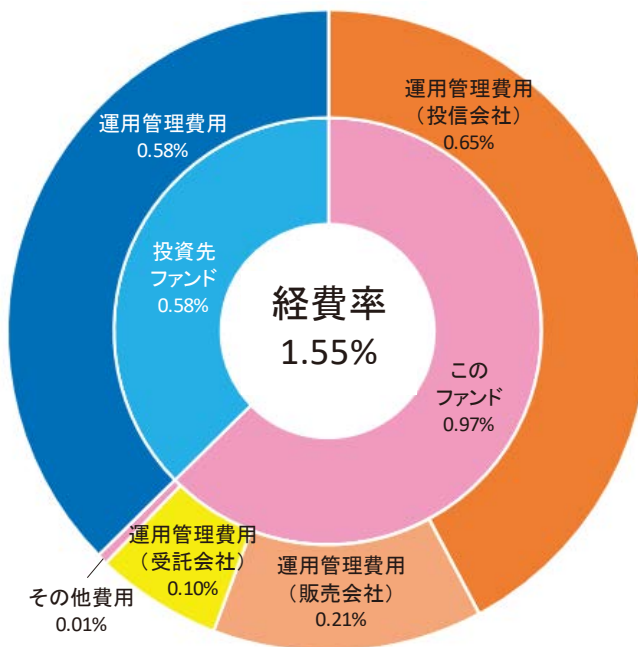
(注2) 各項目の費用は当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注3) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第 4 位を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

(参考情報) 経費率 (投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く)

当期中の運用・管理にかかった費用の総額 (原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。) を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額 (1口当たり) を乗じた数で除した経費率 (年率) は 1.55% です。



経費率 (①+②)	1.55%
①このファンドの費用の比率	0.97%
②投資先ファンドの経費率	0.58%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) ②の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値です。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。小数点以下第3位を四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

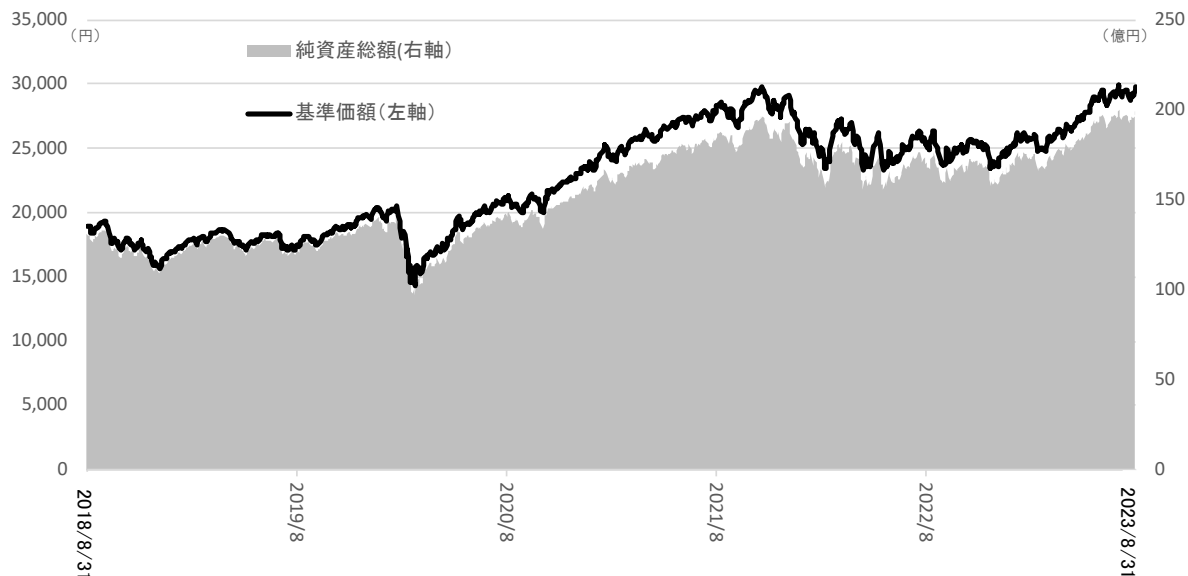
(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

○最近5年間の基準価額等の推移

(2018年8月31日～2023年8月31日)



	2018年 8月31日 決算日	2019年 9月2日 決算日	2020年 8月31日 決算日	2021年 8月31日 決算日	2022年 8月31日 決算日	2023年 8月31日 決算日
基準価額 (円)	18,975	17,417	20,964	28,089	25,394	29,732
期間分配金合計(税込) (円)	—	—	—	—	—	—
基準価額の騰落率 (%)	6.2	△8.2	20.4	34.0	△9.6	17.1
純資産総額 (百万円)	13,092	12,156	14,087	18,521	17,037	19,918

(注1) 当ファンドの運用方針に適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を併記しておりません。

(注2) 当ファンドは分配金を出していませんので、分配金再投資基準価額の騰落率は表示しておりません。

(注3) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注4) 純資産総額の単位未満は切り捨てて表示しております。

○投資環境（2022年9月～2023年8月）

当期の世界株式市場は、一部の新興国市場を除き主要な国・地域市場が総じて上昇した1年間になりました。特に日本株式市場の上昇が目立ちました。

前期末直前に米国で開催されたジャクソンホール会議でパウエルFRB議長がタカ派的な姿勢を鮮明にしたことで、世界株式市場は大きく調整しており、その流れを引き継ぐかたちで当期ははじまりました。9月終盤には英国トラス政権が、財源の手当てがないまま大型減税策を公表したことで、英国金融市場は混乱し、世界株式市場は調整幅を拡げました。その後は年末にかけて米国金融政策の動向に一喜一憂する相場展開が続きました。

年が明けてからは、米国のインフレ減速観測から金融政策の一段の軟化期待、欧州地域の記録的な暖冬によるエネルギー危機の回避、加えて中国の経済回復期待により、世界株式市場は楽観相場に転じました。3月に入ると米国のシリコンバレーバンク破綻を契機とした欧米金融機関の信用不安から、再び調整色の強い相場展開になりましたが、主要国の政府・中央銀行の対応が迅速だったことにより、相場は持ち直しました。5月に入ると、米国の債務上限問題や中国経済の先行き懸念など海外初の問題がクローズアップされる中、政治と経済の両面で比較的稳定感のある日本に注目が集まり、外国人の日本株買いが日本株式市場の上昇を支えました。また、生成AIブームがはじまり、米国の大手テクノロジー企業を中心に株価が上昇しました。一方、中国株式市場は経済の長期停滞懸念から株価は低迷し、先進国株式市場に比べ出遅れが目立ちました。

○当ファンドの運用経過と結果

当期も引き続き株式を主とした国際分散投資を継続しました。当期の主な投資行動としては、期前半はウクライナ戦争など欧州を中心とした地政学リスクが顕在化しているマーケット環境を鑑みて、アリアンツ・ユーロランド・エクイティ・グロースを全売却し、欧州株式市場へのエクスポージャーを低下させました。一方、先進国の大型株を主な投資対象としているラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンドやラザード・グローバル・クオリティ・グロース・ファンドなどに投資し、米国株式への保有割合を増やしました。期中盤からは、中国経済の長期的な低成長懸念を鑑みて、アライアンス・バーンスタイン・エマージング・マーケット・マルチアセット・ポートフォリオを全売却し、より信託報酬の低いラザード・エマージング・マーケット・エクイティ・アドバンテージ・ファンドなどへ一部スイッチングすることにより当ファンド全体としての新興国株式市場へのエクスポージャーを低下させました。また、小型株を主な投資対象としているアバディーン・エマージング・マーケット・スモールカンパニーズ、アバディーン・ノースアメリカン・スモールカンパニーズを一部売却し、先進国の大型株を主な投資対象としているラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンドやラザード・ジャパニーズ・ストラテジック・エクイティ・ファンドなどに投資し、小型株へのエクスポージャーを引き下げました。また、リスクオフ局面によるボラティリティ上昇を抑制するため、金ETFの保有割合を増やしました。なお、金ETFの買い増しについては、より信託報酬の低いiシェアーズ ゴールド・トラスト・マイクロを新たに組み入れ対象とし、優先的に同ETFへのスイッチング、買い増しを行いました。結果、株式を主とした国際分散投資を継続したうえで、金ETFを組み合わせることによりさらなる分散効果が期待できるポートフォリオになったと考えております。

(参考情報) 前期末とのファンド組入比率の比較

ファンド名	18期末 組入比率	当期末 組入比率
アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ	21.1%	22.4%
ラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンド	-	13.0%
アリアンツ・グローバル・エクイティ・グロース	10.7%	11.0%
アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト	7.8%	8.6%
アパディーン・エマージング・マーケット・スモール・カンパニー・ファンド	14.4%	8.3%
ラザード・エマージング・マーケット・エクイティ・アドバンテージ・ファンド	-	7.7%
SPDRゴールド・ミニシェアーズ・トラスト	4.0%	6.2%
ラザード・グローバル・クオリティ・グロース・ファンド	-	5.8%
アパディーン・ノースアメリカン・スモール・カンパニー・ファンド	13.9%	5.2%
iシェアーズ・ゴールド・トラスト・マイクロ	-	3.9%
ラザード・ジャパニーズ・ストラテジック・エクイティ・ファンド	-	2.1%
コムジスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)	3.9%	1.8%
アリアンツ・ユーロランド・エクイティ・グロース	9.6%	-
アライアンス・バーンスタイン・エマージング・マーケット・マルチアセット・ポートフォリオ	9.2%	-
iシェアーズ・ゴールド・トラスト	2.8%	-
組入ファンド数	10	12

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 小数点以下第2位を四捨五入しております。

(注3) ファンドの正式名称は交付目論見書をご参照ください。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。従って、当ファンドとベンチマーク（参考指数）との対比グラフは表示しておりません。

○分配金

基準価額の水準、市況動向等の諸々の状況を勘案し、前期に引き続き分配無しとさせていただきます。なお、分配にあてず信託財産内に留保した利益につきましては、運用方針に基づいて運用いたします。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

第19期 (2022年9月1日～2023年8月31日)	
当期分配金 (対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	20,162

(注) 当期の収益および当期の収益以外は、小数点以下を切捨てて表示しているため、合計した額が当期の分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、リスクを抑えながら資産の長期的な成長を目指す運用を続けてまいります。日本に限らず世界で活躍する成長企業の成長性を享受できるよう引き続き国際分散投資を徹底いたします。また、丹念な企業調査に基づく伝統的な運用スタイルのファンドを厳選選別し組み入れることと、株式とは異なる資産クラスである金（ゴールド）を組み入れることによりダウンサイドリスクの抑制を目指します。

お知らせ

当期中の約款変更について

当期中に実施した約款変更は以下の通りです。

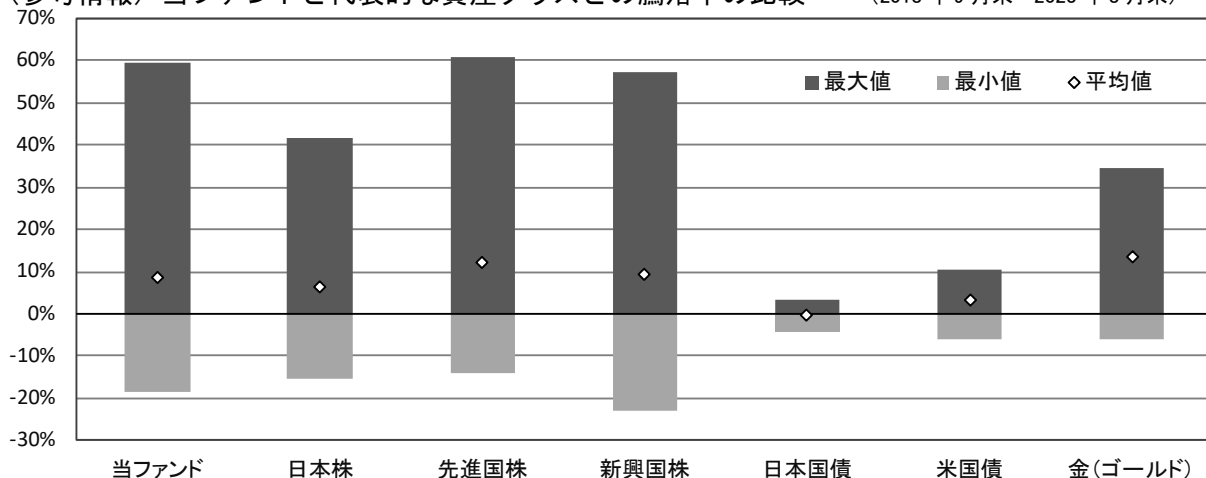
- ① 2022年11月30日 当ファンドが投資を行う投資信託証券の変更（信託約款の附則）
投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款の附則に所要の変更を行いました。
- ② 2022年11月30日 受益権の取得不可日及び一部解約請求不可日の変更
ロンドンの証券取引所および銀行休業日、アイルランドの銀行休業日にあたる場合は、売買不可日とする所要の変更を行いました。
- ③ 2023年5月31日 当ファンドが投資を行う投資信託証券の変更（信託約款の附則）
投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款の附則に所要の変更を行いました。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	当ファンドは、投資家の方々の長期的な資産形成のお手伝いをさせていただくことを目的とし、複数のファンドに分散投資を行ない、信託財産の成長を計ることを目標として運用を行ないます。
主 要 運 用 対 象	主として国内外の株式等を投資対象とする投資信託証券を投資対象とします。
運 用 方 法	運用にあたっては、景気変動のサイクルに沿った、アセットアロケーションの切り替えを大前提とします。厳しい基準に基づいて選択されたファンドを活用し、景気サイクルのダイナミズムを先取りする形で、資産配分を行っていきます。運用成果については、特定のベンチマークを設けることはしません。 短期的な市場変動に惑わされることなく、長期的な資産の成長を目指して運用を行います。
分 配 方 針	毎決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案し決定します。（分配を行わないこともあります。）分配金は税引後自動的に全額再投資されます。

(参考情報) 当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2018年9月末～2023年8月末)



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	米国債	金 (ゴールド)
最大値	59.5	41.9	60.6	57.1	3.3	10.5	34.5
最小値	-18.3	-15.2	-14.0	-22.8	-4.0	-5.8	-6.1
平均値	8.4	6.4	11.9	9.5	-0.4	3.2	13.3

(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2018年9月～2023年8月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

【各資産クラスの指数】

日本株 : FactSet Market Indices Japan (配当込み)

先進国株 : FactSet Market Indices Developed Countries (配当込み)

新興国株 : FactSet Market Indices Emerging Countries (配当込み)

日本国債 : 日本国債 10 年先物価格

米国債 : 米国債 10 年先物価格

金 (ゴールド) : 金先物価格

(注) 海外の指数・価格は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

※上記指数はファクトセットより取得しています。

※代表的な資産クラスの騰落率はファクトセットのデータベースをもとに、ありがとう投信株式会社が計算しています。

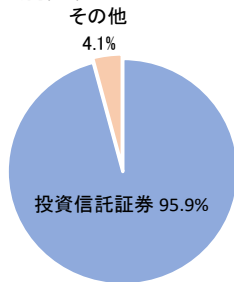
当ファンドのデータ

○当ファンドの組入資産の内容

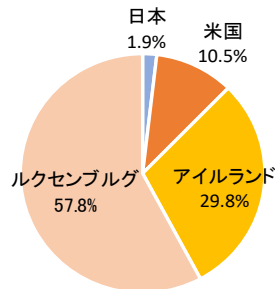
(2023 年 8 月 31 日現在)

組入ファンド	組入比率
アライアンス・パースタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ	22.4%
ラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンド	13.0%
アリアンツ・グローバル・エクイティ・グロース	11.0%
アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト	8.6%
アバディーン・エマージング・マーケット・スモール・カンパニーズ・ファンド	8.3%
ラザード・エマージング・マーケット・エクイティ・アドバンテージ・ファンド	7.7%
SPDRゴールド・ミニシェアーズ・トラスト	6.2%
ラザード・グローバル・クオリティ・グロース・ファンド	5.8%
アバディーン・ノースアメリカン・スモール・カンパニーズ・ファンド	5.2%
シェアーズ・ゴールド・トラスト・マイクロ	3.9%
ラザード・ジャパニーズ・ストラテジック・エクイティ・ファンド	2.1%
コムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)	1.8%
その他(短期金融資産等)	4.1%
組入ファンド数	12銘柄

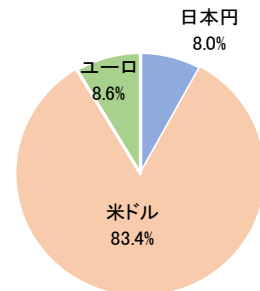
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注 1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注 2) 各組入ファンドに関する詳細な情報につきましては運用報告書(全体版)に記載されております。

(注 3) 小数点以下第 2 位を四捨五入しております。

(注 4) ファンドの正式名称は交付目論見書をご参照ください。

(注 5) 国別配分は、組入資産の発行国を表示しています。

○純資産等

項 目	第 19 期末
	2023 年 8 月 31 日
純 資 産 総 額	19,918,992,961 円
受 益 権 総 口 数	6,699,590,597 口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額	29,732 円

(注) 期中における追加設定元本額は 329,847,915 円、同解約元本額は 339,431,770 円です。

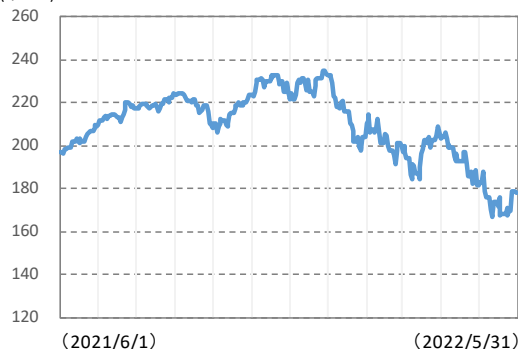
○組入ファンドの概要

以下は当ファンドが投資対象としているファンドの現況です。詳細な内容については運用報告書(全体版)に記載しております。なお、以下の各項目の注記につきましては、21 頁をご参照ください。

アライアンス・バーンスタイン・アメリカン・グロース・ポートフォリオ

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

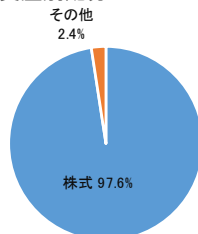
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.70%

◆組入上位 10 銘柄

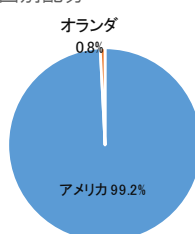
(2022 年 5 月 31 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	Microsoft Corp.	米ドル	アメリカ	9.6%
2	Alphabet, Inc. - Class C	米ドル	アメリカ	8.1%
3	Visa, Inc. - Class A	米ドル	アメリカ	5.2%
4	QUALCOMM, Inc.	米ドル	アメリカ	4.7%
5	UnitedHealth Group, Inc.	米ドル	アメリカ	4.7%
6	Amazon.com, Inc.	米ドル	アメリカ	4.5%
7	Vertex Pharmaceuticals, Inc.	米ドル	アメリカ	3.9%
8	Zoetis, Inc.	米ドル	アメリカ	3.7%
9	NIKE, Inc. - Class B	米ドル	アメリカ	3.1%
10	Costco Wholesale Corp.	米ドル	アメリカ	3.0%
組入銘柄数				53

◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

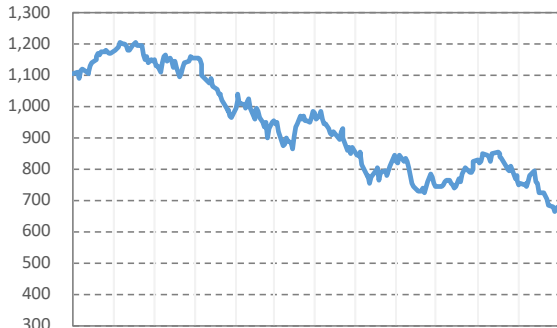


(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

アリアンツ・グローバル・エクイティ・グロース

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2021/10/1)

(2022/9/30)

◆1万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲載されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

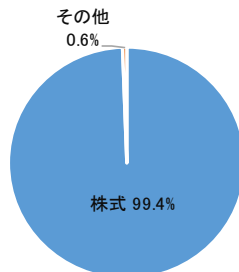
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位 10 銘柄

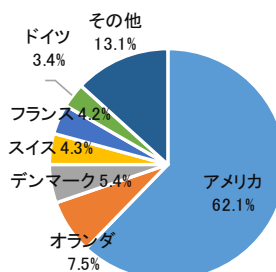
(2022 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	5.5%
2	MICROSOFT CORP	米ドル	アメリカ	5.3%
3	VISA INC-CLASS A SHARES	米ドル	アメリカ	5.3%
4	AMAZON.COM INC	米ドル	アメリカ	5.2%
5	S&P GLOBAL INC	米ドル	アメリカ	4.6%
6	ADOBE INC	米ドル	アメリカ	4.1%
7	POOL CORP	米ドル	アメリカ	3.1%
8	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON	ユーロ	フランス	3.0%
9	ALPHABET INC-CL A	米ドル	アメリカ	2.9%
10	ROPER TECHNOLOGIES INC	米ドル	アメリカ	2.5%
組入銘柄数				55

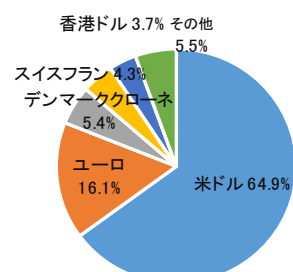
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

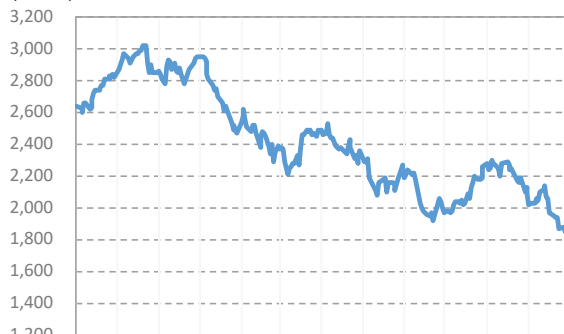


(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

アリアンツ・ヨーロッパ・エクイティ・グロース・セレクト

◆基準価額の推移

(ユーロ)



(2021/10/1)

(2022/9/30)

◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

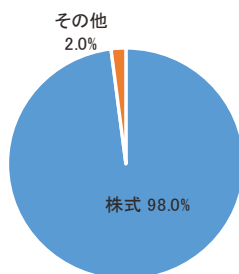
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.45%

◆組入上位 10 銘柄

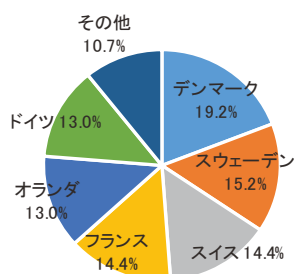
(2022 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	9.2%
2	NOVO NORDISK A/S-B	デンマーククローネ	デンマーク	7.8%
3	DSV A/S	デンマーククローネ	デンマーク	6.4%
4	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON	ユーロ	フランス	5.2%
5	SIKA AG-REG	スイスフラン	スイス	5.0%
6	INFINEON TECHNOLOGIES AG	ユーロ	ドイツ	4.3%
7	ADYEN NV	ユーロ	オランダ	3.8%
8	ASSA ABLOY AB-B	スウェーデンクローナ	スウェーデン	3.8%
9	L'OREAL	ユーロ	フランス	3.7%
10	PARTNERS GROUP HOLDING AG	スイスフラン	スイス	3.6%
組入銘柄数				35

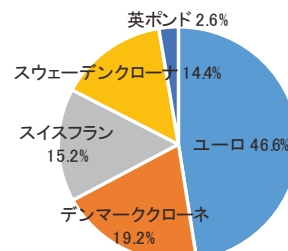
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

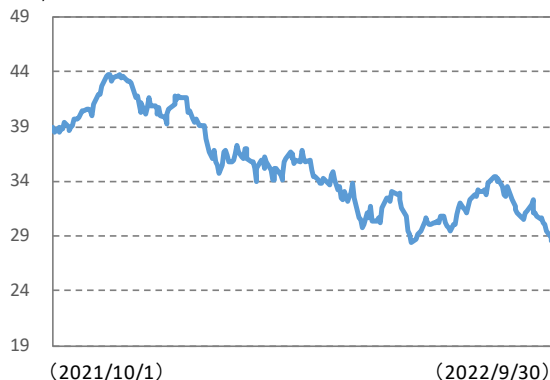


(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

アバディーン・ノースアメリカン・スモーカーカンパニーズ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

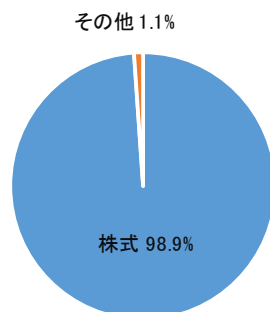
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.75%

◆組入上位 10 銘柄

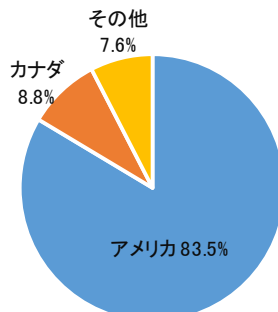
(2022 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	ファースト・インターステート・バンクシステム	米ドル	アメリカ	2.8%
2	サイバー・アーケ・ソフトウェア	米ドル	アメリカ	2.8%
3	WNS(ホールディングス)	米ドル	インド	2.7%
4	マテリオン	米ドル	アメリカ	2.6%
5	アトコア	米ドル	アメリカ	2.6%
6	ホステス・プランズ	米ドル	アメリカ	2.5%
7	ストライド	米ドル	アメリカ	2.4%
8	パーフィシエント	米ドル	アメリカ	2.4%
9	アリツィア	米ドル	アメリカ	2.4%
10	e.l.f.ビューティー	米ドル	アメリカ	2.4%
組入銘柄数				59

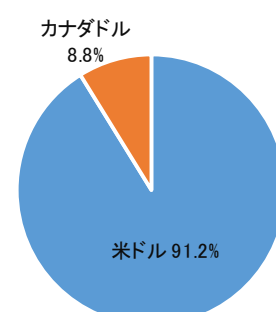
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

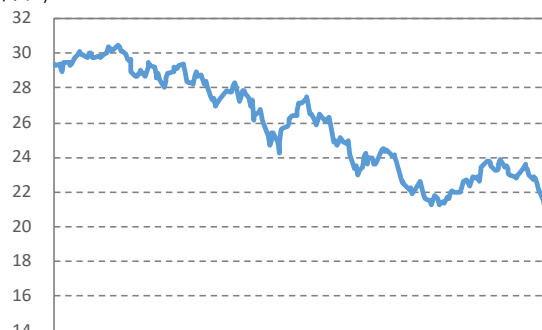


(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

アバディーン・エマージング・マーケット・スモールカンパニーズ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2021/10/1)

(2022/9/30)

◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

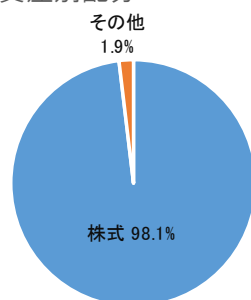
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.80%

◆組入上位 10 銘柄

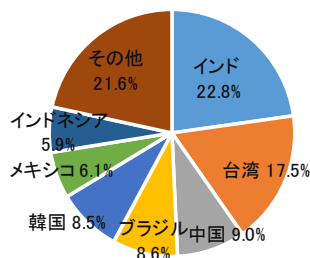
(2022 年 9 月 30 日現在)

	銘柄名	国/地域	投資比率(%)
1	FPT	ベトナム	3.3%
2	プレステージ・エステート・プロジェクト	インド	3.1%
3	トプス	ブラジル	3.0%
4	アレゾ・イントゥストリア・エ・コメルシオ	ブラジル	2.9%
5	ムルチプラン・エンプレエンディメントス	ブラジル	2.8%
6	インド・コンテナ	インド	2.7%
7	ユニバーサル・ビジョン・バイオテクノロジー	台湾	2.7%
8	致茂電子[クromaTE]	台湾	2.7%
9	信邦電子[SINBONエレクトロクス]	台湾	2.6%
10	エムファシス	インド	2.6%
組入銘柄数			61

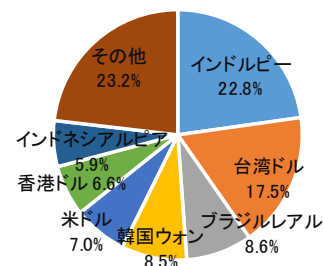
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分

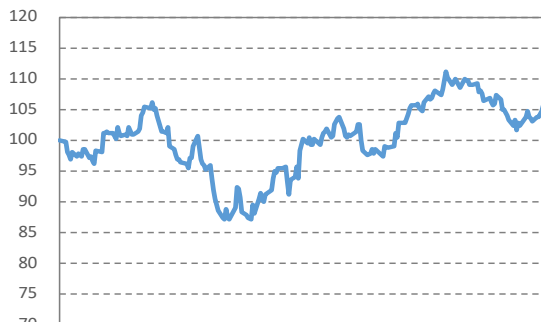


(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

ラザード・グローバル・エクイティ・フランチャイズ・ファンド

◆基準価額の推移

(米ドル)



(2022/6/24)

(2023/3/31)

◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

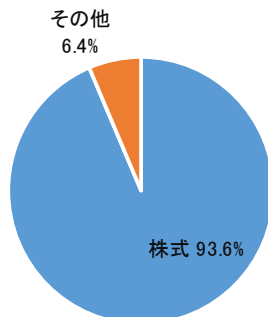
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.75%

◆組入上位 10 銘柄

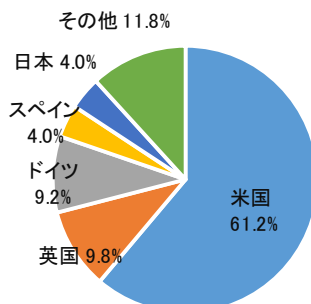
(2023 年 3 月 31 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	FRESENIUS MEDICAL CARE AG	ユーロ	ドイツ	6.3%
2	COGNIZANT TECH SOLUTIONS	米ドル	米国	5.8%
3	INTERNATIONAL GAME TECHNOLOGY	米ドル	米国	5.4%
4	CVS HEALTH CORP	米ドル	米国	5.2%
5	EBAY INC	米ドル	米国	5.2%
6	H&R BLOCK INC	米ドル	米国	5.2%
7	OMNICOM GROUP	米ドル	米国	4.2%
8	TAPESTRY INC	米ドル	米国	4.1%
9	NATIONAL GRID PLC	英ポンド	英国	4.1%
10	VISA INC CLASS A	米ドル	米国	4.1%
組入銘柄数				25

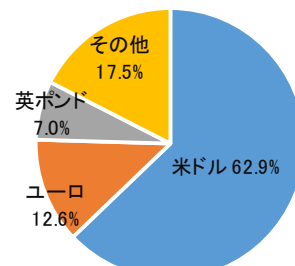
◆資産別配分



◆国別配分



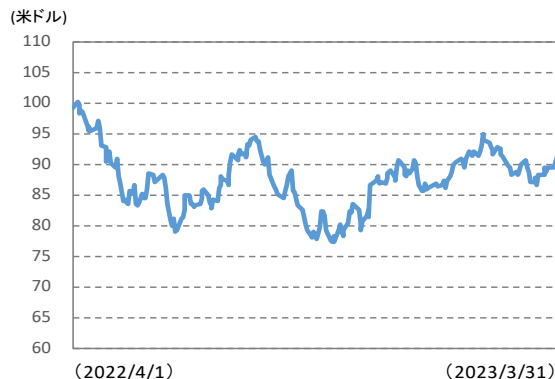
◆通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

ラザード・グローバル・クオリティ・グロース・ファンド

◆基準価額の推移



◆1 万口当たりの費用明細

単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

◆費用明細

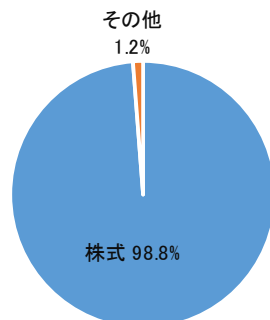
販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.35%

◆組入上位 10 銘柄

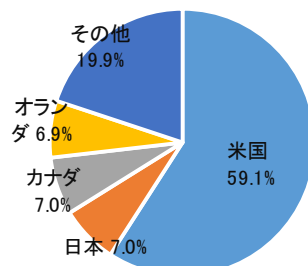
(2023 年 3 月 31 日現在)

	銘柄名	通貨	国/地域	投資比率(%)
1	MICROSOFT CORP	米ドル	米国	4.9%
2	ALPHABET INC CL A	米ドル	米国	3.9%
3	ACCENTURE PLC CL A	米ドル	アイルランド	3.7%
4	AON PLC CLASS A	米ドル	米国	3.5%
5	LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON	ユーロ	フランス	3.4%
6	THE COCA COLA CO	米ドル	米国	3.2%
7	VISA INC CLASS A	米ドル	米国	3.1%
8	THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	米ドル	米国	2.9%
9	ASML HOLDING NV	ユーロ	オランダ	2.8%
10	DANAHER CORP	米ドル	米国	2.7%
組入銘柄数				42

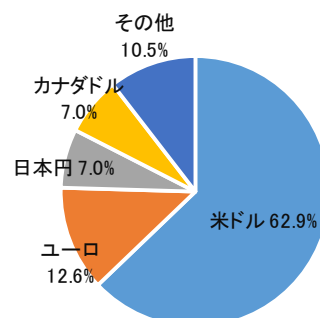
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する比率です。

ラザード・エマージングマーケット・エクイティ・アドバンテージ・ファンド

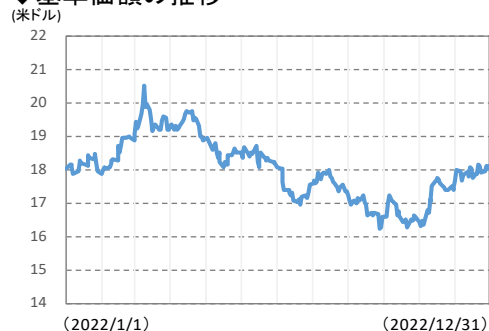
当ファンドは組入れ後の初回決算を迎えていないため、運用状況を記載しておりません。

ラザード・ジャパニーズ・ストラテジック・エクイティ・ファンド

当ファンドは組入れ後の初回決算を迎えていないため、運用状況を記載しておりません。

i シェアーズ ゴールド・トラスト・マイクロ

◆基準価額の推移



◆1万口当たりの費用明細

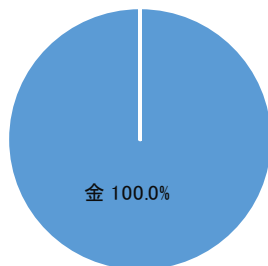
単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

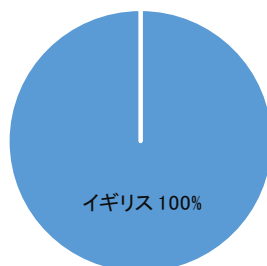
◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.09%

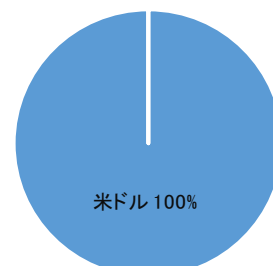
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する評価額の比率です。

SPDR ゴールド・ミニシェアーズ・トラスト

◆基準価額の推移

(米ドル)



◆1万口当たりの費用明細

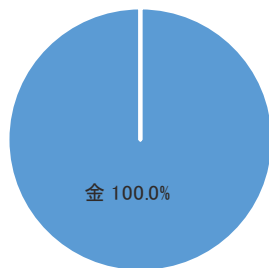
単位当たり費用明細については、掲示されていないため記載しておりません。

(ご参考)

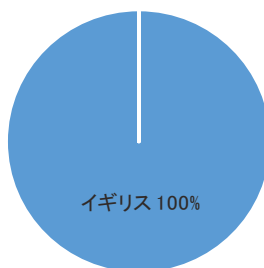
◆費用明細

販売手数料	信託財産留保金	信託報酬(年率)
なし	なし	0.10%

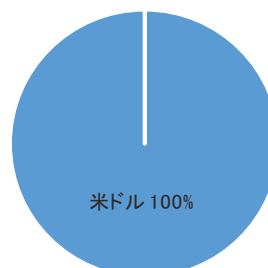
◆資産別配分



◆国別配分



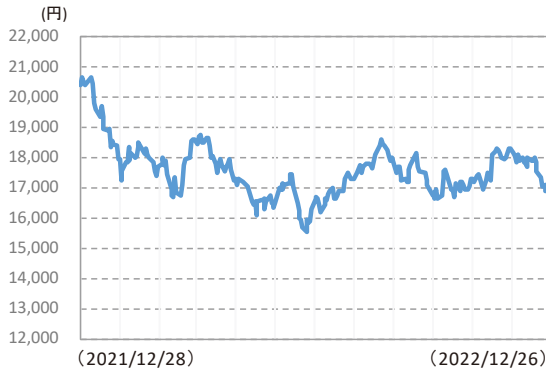
◆通貨別配分



(注)資産別配分、国別配分、通貨別配分はファンドの純資産総額に対する評価額の比率です。

コムジェスト日本株式ファンド(適格機関投資家限定)

◆基準価額の推移



◆組入ファンド

(2022 年 12 月 26 日現在)

	組入比率
コムジェスト日本株式マザーファンド	99.6%
コール・ローン等、その他	0.4%
組入銘柄数	1

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

◆1 万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 151	% 0.853	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(97)	(0.549)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(49)	(0.274)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.031)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.028	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株 式)	(5)	(0.028)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	1	0.004	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	157	0.885	
期中の平均基準価額は、17,688円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【参考情報】コムジェスト日本株式マザーファンド

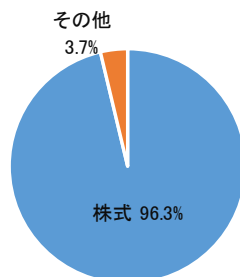
※コムジェスト日本株式ファンドの実質的な投資先を明確にするために同ファンドが投資するマザーファンドの運用状況を掲載しております。

◆組入上位 10 銘柄

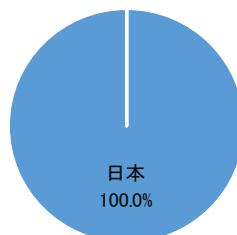
(2022 年 12 月 26 日現在)

	銘柄名	国	業種	投資比率(%)
1	第一生命ホールディングス	日本	金融	3.9%
2	神戸物産	日本	生活必需品	3.4%
3	日本空港ビルデング	日本	資本財・サービス	3.1%
4	オリックス	日本	金融	3.0%
5	シスメックス	日本	ヘルスケア	3.0%
6	オリエンタルランド	日本	一般消費財・サービス	2.9%
7	ファーストリテイリング	日本	一般消費財・サービス	2.9%
8	ソニーグループ	日本	一般消費財・サービス	2.9%
9	ニトリホールディングス	日本	一般消費財・サービス	2.9%
10	パン・パシフィック・インターナショナル	日本	一般消費財・サービス	2.8%
組入銘柄数				44

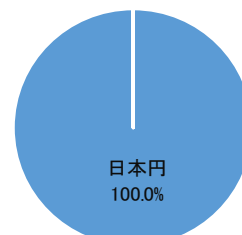
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注2) 国は、コムジェストSAの判断によります。

【組入ファンドの概要項目についての注記】

- ・作成時点において、入手可能な各ファンドの直前計算期間の年次報告書をもとに作成しております。
- ・特に指定がない場合、投資比率はファンドの純資産総額に対する当該資産の評価金額の比率です。
- ・単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

直接販売状況

2023 年 8 月 31 日決算日現在 有効口座数 (※) 4,964 口座 ※決算日現在残高のないお客様も含みます。

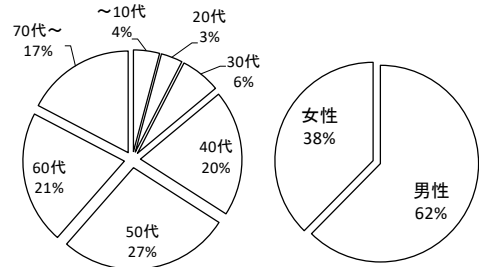
当期末現在で口座数が 4,964 口座 (内法人 31 口座) となりました。一人当たりの平均保有残高は 4,012 千円です。当期間の新規口座開設件数は 55 口座でした。家族・知人の紹介を口座開設のきっかけとされる方が約半数を占めております。一方、口座閉鎖数は 80 口座となりました。

◆お客様の特徴

年代別では、50 代のお客様が 27%と最も多く、40 代から 60 代のお客様が全体の約7割となっております。

◆ファンド設定・解約の状況

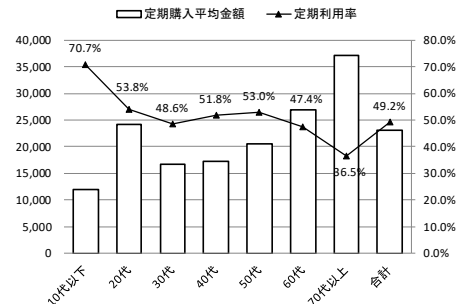
第 19 期においては、設定金額が 864 百万円、解約金額が 897 百万円となり、金額ベースで 32 百万円の純流出となりました。主な要因としては、基準価額が上昇し最高値圏で推移したことによる利益確定の換金が増えたことが上げられます。また、ありがとうファンドの純資産額は、期中平均 177 億円となりました。



◆定期積立サービス

当サービスをご利用されているお客様の割合は 49.2% (分母：有効口座数)。一人当たりの定期購入金額平均は 23,020 円でした。

長期・国際分散・積立投資は資産形成の王道であります。少額から積立投資を継続することで時間分散によってリスクを抑えながら資産形成ができるので、特にこれから将来に備えていく現役世代の方にご利用をおすすめしております。



◆運用状況を随時お伝えしております。

毎月上旬発行の月次レポートやありがとうブログ等で運用状況や資産運用に役に立つ情報発信しております。また、セミナーや運用報告会、無料個別相談を随時実施しております。今後も引き続きお客様に寄り添って資産運用を入口から出口まで一生涯サポートさせていただきます。

<免責事項 | Disclaimer>

リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リッパー・リーダー・レーティング) システム」の中の「コンシスタント・リターン (収益一貫性)」を用い、評価期間 3 年、5 年、10 年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.com をご覧ください。Refinitiv Lipper は、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。